

第2回校内授業研究会に向けて

明日、明後日に第2回校内授業研究会が行われます。明日の5限に向けて松澤先生が、明後日の2限に向けて薫子先生がそれぞれお忙しいなか準備を進めてくださっています。授業者の先生方、そして教科部会の先生方、ここまでのご準備ありがとうございます。

第2回校内授業研究会がより実りある会になればと思い、授業者のお二人にインタビューをしました。

松澤先生に聞きました。

Q 公開授業の単元を教えてください。 A 「言葉の力」です。

Q どんな組み方でチームを組んでいますか？

A 席替えによる座席をもとにチームを構成しています。席替えの時点で男女が交互に配置されるようにしています。そのためチームは男女比率が同じ割合になります。

Q 今授業で挑戦していることはありますか？

A 昨年度スクールタクトを使ってみてその良さを実感しました。今年度はその良さを活かしながら「自分の考えを話す力」も育てる授業を目指しています。そのため、スクールタクトを使う場面とあえて使わない場面を見極めようとしています。振り返りでは、「⊕できたこと、わかったこと」「⊖できなかったこと、わからなかったこと」「⊖次にどうつなげるか」の3項目で書くようにしています。また、単元の途中や終末「チーム学習の進め方についての振り返り」も行っています。今年度は新たに「思考の地図（思考法）」を意識した板書やノートづくりをしています。

薫子先生に聞きました。

Q 公開授業の単元を教えてください。 A 「水泳」です。

Q どんな組み方でチームを組んでいますか？

A 速く泳ぐチーム・長く泳ぐチーム・プル、キック、息継ぎの特定の技能を練習するチームというふうに、目指す内容が同じメンバーでチームを組んでいます。

Q 今授業で挑戦していることはありますか？

A 単元の後半に習熟度によって個別の課題を設定し、その課題解決を目指して追究活動を深める授業になることを目指しています。

お忙しいなか恐れ入りますが、先生方には実践者としての視点や各専門部会としての視点から授業を参観していただき、手島先生作成のFoamsに多くの意見の書き込みをお願いいたします。ここに集まるご意見が、各専門部会の成果や課題、合同訪問を見据えた各教科の2学期の実践につながると思います。

授業者の先生方、がんばってください！